

## 「好きなものを作って自然に帰る様子を観察しよう」

梓紗(あずさ)4歳 柚希(ゆずき)13歳

No304 埼玉県川口市 [カテゴリー] 動物 2 植物7 その他 お皿、食器、食べ物を制作

【観察場所】 家の庭にある植物の横に置いて観察しました。

【感想】 まず作るにあたって、何で出来ているかなどを説明し触ってもらいました。手触りもとてもよく、子供たちも廃棄されたお野菜などで出来ているとは思えないと言っていました。自然に帰ることも説明し、粘土

も観察しながら自分の好きなものを作ってみました。上の子はみかんを色を混ぜながら皮や葉もリアルに出来るよう頑張って再現していました。下の子は好きなポテトやハート、カタツムリを作りました。私は食器を作りみんなの食べ物を置く受け皿、スプーン、フォークを。カタツムリがごはんを食べるというテーマにしました。場所は家の前の庭の植物横に置かせて頂きました。台風や雨などでなかなか配置、観察も遅れたりりましたが最近粘土の色が変わり、溶けていく様子が見られ、子供たちもとても不思議そうに見ていました。

これからも自然に帰る様子を子供たちと観察して行きたいと思いました。近所の方やお友達にもこれは何??と聞かれることもあり、とても不思議そうに見て居られました。近所の方もだいぶ形が無くなってきたわねとお声もかけて頂きました。まだまだ形は残っているので今後どのように無くなっていくのか子供たちとの会話の一つにさせて頂きながら観察させて頂きたいと思います。ありがとうございました。

【その他コメント】 今回このようなコンテストを初めて知り、参加させて頂きました。無料での提供、発送ありがとうございます

ました。子供達もとても楽しそうに作りました。何で出来ているのか、SDGsについて考え、食物の大切さ、日頃のご飯などは大切に出来ていたかなど振り返ったり、気持ち、考えについて改めて見直すことが出来たと

思います。小学校、中学校でSDGsについて勉強することは今までありましたがこのように手に取って実際目で見る機会はなかなか無いかなと思います。夏休みとても良い機会を頂きましたこと感謝致します。

ありがとうございました。

